

東北日日新聞

本報創刊五周年紀念
社址：石城郡大町
電話：二二二
發行所：石城郡大町
印刷所：石城郡大町

社説

平町二十六區中で白銀町
ほど悉く闘争化する所は
尠ないであらう。

それが、實に茶番のやうな問題にお互ひが力味返つてゐるし、ふん飯するやうなことも告訴沙汰にしてわい／＼騒ぎ廻つてそれ／＼道化役者然としてゐることは昭和聖代に執つては、誠に珍なことではある。

一年中何かしら問題を惹起せしめて居らなければならぬやうな氣持ちで揚げ足の取合ひをやつてゐる。これは白銀町に卓越した人が居ないことを物語る證左ともなるが、同時に不心得の者が多数であるといふ結果ともなるであらう。

議に敬意を表する意味から返還する金額の頃金に要する會長印を保管してもらつた。

その後花澤會長が一身上の都合でその預金を一時流用する必要に迫られた關係上高橋町議に保管方を依頼して置いた印を取戻して預金を取戻して流用するに到つたのである。これが問題となつたのであるが、高橋氏が會員でもなく正式に顧問相談役になつてゐるのでもない限り、會に對する権能もなからうし、會長から保管された印を取戻して行つた所で之を何々使用するかと監査する何者でもないとしたら、當然返戻を拒むだけの理由がなかつたであらう。

桑原庸夫更らに 公金七千圓を費消 引續き行方を嚴探中

最近、白銀町に昭銀會なる名稱の下に會員十五六名を有して共同低利資金を借入れた。その間を熱心に世話したのが高橋町議であるが地は窃盗並に詐欺の告訴を受賞が判明し二十六日平署に元の繁榮策としても適宜けたので平署では全國各地六千餘圓の横領も合せて告な問題であるとして種々に手配をなし行術を嚴探中訴をなした同人の費消した盡力した結果、目的に達するだけの借入をして會長に花澤氏が推薦され消した爲め平局長から窃盗取調べを受けた當時申立てるに到り、今日まで事務並に横領の告訴をうけたた大阪の保險會社の金をもを執つて来たが、高橋町であるが調査の結果更らにらひうけた事實は全く無根

らし、十年間に亘つて監督の生れなので東京に潜伏して公金を費消してゐたもく見込みをつたところ中止解散を命ぜらるる。湯本衝突事件の責任起訴者内定

湯本衝突事件の 責任起訴者内定

自動車運轉手高岡久と
踏切番小久四郎の兩名が

湯本關船踏切の衝突事件また踏切番小久四郎(三三)については平檢事局から武にも業務上の過失があつた出檢事が出張二日間亘つ事は明らかなので檢事局で取調べをなし事件發生は高岡、小久の兩名を業務時の模様を知るために機上過失傷害殺人罪として起車を運轉して詳細な取調べを訴する事に内定した由である(二五)の責任は免がれずものと見られてゐる

某私立學校教師 風紀びん亂の仲介

活動館でチ態の數々
男女學生揃つて宿屋に投宿

教育界の大問題

平町公立中等學校校長會にた事實があり教育界の大問題。於て過般學校休假中の生徒となりつゝあり平署でもの風紀に關しては特に嚴重事實を調査中であるが男女なる取締りをなす事に協議學生は何れも私立學校の生をなした二十五日夜平町徒で教師が中心となり兩者活動常設館に平町某私立學を接近させ風紀を紊亂させ校の男教師が數名の男女學生た事は教育界の不祥事とし生を連れて活動寫眞の觀覽で之れまた新學期開始と同をなし男女學生が公衆の面時に大問題となるものと見前に於てヒンシユクする様られてゐる

植田署長の きんぐ彈演說會

解散を命ずるは
不當なりと

形勢悪化し 大敷網問題

決死隊を組織する
四倉署萬一を警戒

双葉郡久ノ濱漁業組合對
倉漁業組合との大敷網にか
らまる紛擾についてその後
ます／＼悪化し來り久ノ濱
町長木村氏並に漁業組合長
新妻氏等に再三出縣不許可
の陳情をなしつゝあるが形
勢は依然として不穩に傾き
つゝあるたの四倉署からは
數名の警官を派遣し警戒に
怠りないが久ノ濱には二
十四日事務所に緊急協議會
を開き善後策を講じたが
場合によつては三百名位の
決死隊を組織せしめ暴力に
訴へても四倉に猛進すべく
ひそかにその戰備準備中
あるため兩組合には目下
必死となり警戒中である

花柳病豫防違反

石城郡夏井村大字大越盜盜べた上密淫賣として送
前科三犯佐藤清(三九)は二花柳病豫防法違反として送
十六日窃盜の嫌疑で平署に檢するらしいと

創刊一週年記念 人氣投票

本社が創刊一週年を記念する意味
で(二十六歌仙)になぞらへの本郡
三十六佳選商店、藝術家教育家、運
動家、請負師、醸造家、政治家、實業
家、醫師、料理店、宗教家、篤志家何
れも天地人三名を募集致します。
天、地、人に入選したものに對しては本社
は當選證書を贈呈同時に本紙へ當選者の
短評を掲載す

工事中の 土工夫墜落

一丈餘のガケから
石城郡小名濱町土木建築請
負業赤塚兼吉方雇人工夫佐
藤金五郎(四七)は二十四日
午前九時ごろ江名町字走足
地内縣道改修工事作業中誤
つて一丈餘のかげから眞つ

投票規定

投票は左記規定を熟讀の上本社
(三十六佳選)係へ

投票規定

一、投票用紙は隨意
一、一枚何名記入するも差支へなし
一、投票締切日は四月八日
一、紙上發表の分は毎日正午迄本社
配達の分掲載
一、平町以外からの投票も有効
一、發表は四月二十五日本紙上で
一、商店、(天地人三名宛) 二、運動家
三、教育家 四、請負業家 五、醸造家 六、
政治家 七、實業家 八、醫師 九、藝術家十
料理店 十一、宗教家 十二、篤志家

石城政友部會

俱樂部建設の爲め

趣意書を各町村に郵送

石城政友部會は昨二十五日幹部會を開催し左記の如き趣意書を各町村に發送したが委員は寄附認可の指令あり次第募集に着手して五月中に満了し六月初旬より建築に取りかゝる筈

趣意書

從來我政友部會に定まりたる俱樂部の設けなかりしは一の欠陥であり集會通信其他あらゆる方面に頗る不便を感じました茲に於て我等同志相圖り部會事務所を兼ねたる俱樂部建設を思ひ立ち發起するに致しました併し是れは多數各位の贊助を得るに非ざればその目的を達し得ないので随つて多大の御同情を仰ぐ次第であります。最も俱樂部竣工の曉は獨り同志集會の利便を圖るのみでありません各種團體の利便に使用するは勿論であり亦に遠隔の同志の經濟的利便をも考へ無料宿泊の設備を整ひ又更らに俱樂部器具をも準備整頓し普く開放するを理想とします之れを要するに各自零細の出資を基礎とし建物は共同に、氣分は民衆的に即ち我等の俱樂部との情緒を味ひ得るものに致したいのが目的であります。此の主旨に共鳴し寄與

せられたる諸彦に對しては芳名録を調製し建設物と共に永久に傳へる考へであります。此の際一段の御援助賜り度切に御願ひ致します。

昭和五年三月

石城政友部會俱樂部建設

委員總代

石城政友部會長

木村 清治

俱樂部建設費概算

一金壹萬圓也

内

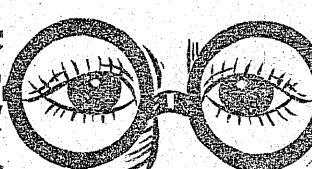
建設費附屬共

金參千圓也

維持費

追て建物洋館二階建とし間取りは別紙平面圖の通り地所は適當の場所を撰擇し借地の見込みとす

正確な検査
本根眼鏡
計時眼鏡
本店 平部
田平部
町七〇六番
電話 四〇〇番



無料検眼
各眼科院御用

祝一週年

縣會議員

鈴木辰三郎

祝一週年

平町會議員

高橋 龜松

祝一週年

飯野村長

伊藤淺之助

祝一週年

入山探炭株式會社

事務部長 吉田 宗雄

廿七日寫眞替り 一篇 後一

血の仇

原一田美禪 監督 渡邊邦男 主演 澤田清 櫻井京子 市川小文治

刀を抜いて

▲日活超大作名畫
監督 高橋 壽康
原作 岡本 一平
脚色 山本嘉次郎
… 珍妙仇討…
出演者 楠英二郎・鳥羽陽之助・高瀬實・川上彌生・市川小文治・小松みどり・田村邦男・尾上桃華

親父と其子

▲松竹現代名画
原作脚色 湯巻三平
監督 五所平之助
… 人情嬉談…
主演 武田春郎・齋藤達雄・坂本 武
入場料普通
土日學生デー
高級 常設 平 館

成田團體募集

一出發 解散
四月六日午前七時五分平發
四月六日午後十時頃成田着
翌七日早朝大護摩修行並ニ坊入ノ後午前十時頃成田解散
一會費 金八圓五拾錢
租シ片道汽車賃、車中食費、成田宿泊料及茶代祝儀、特別大護摩修行費箱札代一等坊入料及祝儀、其他解散迄ノ諸費一切
例年ノ通り右募集致候間至急御申込下サレ度候
但シ會費ハ屆時ニ御拂込ノコト
平町五丁目十一番地
大新榮講 井上貞治郎
電話 六六 五一八

三十佳選

人氣投票券

アイギ

レンコート
セビロ三ツ組
サージ通學服
トンビモチリ
ゴム引マント

正札堂

平町停車場通り
電話四三六番

輕快な春服!!!

ベビー服
通學服
コンピネーション
帽子 子 香 下
皆様の春の御用意は

ツルヤ

電話一四〇